



信更小学校

長野市内の小中学校環境活動

2023年(R5)度は、こんな環境活動を行いました。

アルミ缶・牛乳パック等の資源回収		地域清掃活動・地域環境整備	
内容	<input checked="" type="checkbox"/> ①アルミ缶回収 <input checked="" type="checkbox"/> ②牛乳パック回収 <input type="checkbox"/> ③ペットボトルキャップ回収 <input checked="" type="checkbox"/> ④古紙回収 <input type="checkbox"/> ⑤その他	内容	<input type="checkbox"/> ①ゴミ拾い登校 <input checked="" type="checkbox"/> ②地域のゴミ拾い、清掃活動 <input type="checkbox"/> ③その他
実施日	①②7月、10月 ④5月、9月、11月	実施日	②9月、10月
主体	①②児童会 ④PTA	主体	②4年、6年
回収範囲	①②④各家庭、地域	活動範囲	②通学路、豊野駅周辺
回収後の活用	①②児童会の活動資金に活用している。 ④PTAの活動資金に活用している。	実施体制	②地域の方々と一緒に活動している。
花や野菜の栽培		緑のカーテン	
内容	<input checked="" type="checkbox"/> ①一人一鉢 <input checked="" type="checkbox"/> ②花壇整備 <input checked="" type="checkbox"/> ③野菜作り <input checked="" type="checkbox"/> ④米作り <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他(リンゴ作り)	内容	ヘチマの栽培
実施日	①③④⑤4月～11月 ②通年	実施日	夏
主体	①5年生 ②児童会(環境委員会) ③各学級 ④2年 ⑤3年	主体	4年生
栽培場所	①バケツ稲 ②昇降口 ③地域の方の畑 ④地域の方の畑 ⑤校内	設置場所	南校舎前
栽培種類	①イネ ②ヒマワリ、マリーゴールド他 ③サツマイモ、大根、カボチャ他 ④バケツ稲、陸稲(おかぼ) ⑤フジ	感想	カーテンよりも明るく、快適だった。
活用方法	①条件を制御し、効果的に育成。 ③④⑤理科学習での観察、生活科学習での調理・総合的な学習の時間での体験学習など。	ピオトープ	
生物の観察・飼育		総合的な学習の時間での取組	
内容	<input type="checkbox"/> ①動物 <input checked="" type="checkbox"/> ②魚(メダカ) <input type="checkbox"/> ③ホタル <input type="checkbox"/> ④その他	内容	生活科の学習として、陸稲・大豆・大根を栽培し自分でお餅、きな粉・漬物を作った。
実施日	②通年	実施日	春～秋
主体	②児童会(環境委員会)	主体	2年生
実施場所	②校内	実施場所	地域の方の畑
		実施体制	外部講師として地域の矢島さん・善財さん・柄澤さんに、もちつきは庁務員の先生当・池田さんにお手伝いいただいた。
		森林体験・整備	
		内容	学校の裏山たんけん 竹林の整備 竹のランタン作り 門松作り
		実施日	10・11月
		主体	学校 NPO法人信州フォレストワーク
		実施場所	学校の裏山
		その他	
		内容	<input checked="" type="checkbox"/> ①環境関連図書を集めたコーナーの設置 <input checked="" type="checkbox"/> ②本や紙芝居等の読み聞かせ <input type="checkbox"/> ③その他
		実施日	①②図書館
		主体	①子どもたちの目に付くところに、環境図書コーナーを設置して、興味を持ってもらった。 ②図書館司書に、環境関連図書の読み聞かせをしていただいた。
		実施場所	環境図書の読み聞かせ後、子どもたち同士で環境についての本を選んで読んでいる姿が多く見られた。